

都道府県協議会

～幼保小の学びの接続～

園の先生と小学校の先生が、共に学び、語り合うことで、幼児教育と小学校教育の相互理解を深めることができる研修会だよ！



静岡県幼児教育推進
マスコットキャラクター
「わっ！びよん」

令和8年

●日時：9月8日(火) 10:30~16:05

●会場：グランシップ
(静岡市駿河区東静岡2丁目3-1)

オンデマンド配信

配信期間

令和8年9月18日(金)
~10月2日(金)

※実践発表と講演のみの配信となります。

日程

10:00	受付開始
10:30	全体会
10:55	実践発表 (島田市立島田第五小学校・認定こども園島田中央幼稚園)
11:45	昼食・休憩
12:45	講演「幼保小の円滑な接続推進に向けた架け橋期の教育・保育の在り方」(仮) 武蔵野大学 教授 箕輪 潤子 氏
14:30	分科会 (情報交換・グループ演習) 「架け橋期のカリキュラム作成・実施について」 「幼児教育と小学校教育の学びの繋がり」
16:05	閉会

申込方法

①「Googleフォーム」での申込

下のURLまたは二次元コードよりお申し込みください。



Googleフォームでの申込は
こちらから

<https://forms.gle/GoSB7tNMGPQ1RfKq7>

②全国教員研修プラットフォーム「Plant」での申込

【申込締切：令和8年7月9日(木)】

分科会では、園の先生と小学校の先生が同じグループになり、「静岡県版架け橋期のカリキュラム 作成・実践・発展の手引き～作成編～」を基に情報交換を行ったり、幼児教育において育まれてきた資質・能力が小学校での生活や学習においてどのように発揮されているかを、こどもの姿で語り合ったりします。分科会の内容は、オンデマンドでは配信されません。顔を合わせて交流ができる貴重な機会ですので、ぜひ会場参集での参加をご検討ください！

昨年度は、秋をテーマに、園での秋みつけ遊びと、小学1年生の生活科の学びの繋がりについて、3つの資質・能力を視点に、共通点や相違点を話し合いました。

～令和7年度の参加者の声～

決められた時数の中で到達目標を達成するために、授業を進めていく小学校の大変さが伝わった。

また、園での秋の遊びが、生活科以外に他教科とも関連していることがわかり、幼児教育が、学びの基礎になっていることを改めて感じることができた。

自信をもって保育をしていきたいと思った。

保育教諭



グループ協議では、改めて幼児教育で主体的な活動を重視していること、活動の中で子どもが自分で遊びを選択したり、友達と伝え合ったりすることを大事にしていること、そのために環境構成の工夫等を大事にしていることが伺えた。

小学校でも大事にしていることだが、改めて園との「つながり」を全教員が意識すること、幼児期でどんな資質・能力を育ててきているのかを理解することが接続の一步だと思った。

小学校教諭

